

## 日本の職場は「ほめ力不足」

### コミュカ改善が「働き方改革」の大きな課題に

～日本人のコミュニケーション力に関する調査結果～

- 8割がほめられたいのに、「ほめる上司」を持つ人はわずか4割
- 「日本人のコミュカ」の最大の課題は「人前で話すこと」
- コミュケーションに自信がない20代女性
- 日本の社長は「話が長い」

株式会社グローコム(本社:東京都港区)は、日本人のコミュニケーションの問題点を洗い出すため、会社員約1000人に対し、「コミュニケーション力」の調査を行いました。

全体の8割超が「ほめられたい」と思っているのに、実際にほめる上司を持つ人はわずか4割と、『ほめ力ギャップ』が際立っています。また、上司に求めるコミュカとして、「正当な評価とフィードバック」を求める意見が最も多く挙がりました。「働き方改革」が取りざたされていますが、上司の「ほめる力」は働きやすさや働きがいなどに大きく影響すると考えられ、職場のコミュニケーション改善が大きな課題であることが浮かび上がる結果となりました。以下がその他の主な結果です。

- 「ほめる上司」を持つ割合は20代女性は40代男性の倍以上。
- 若手ほど上司のコミュカをポジティブ評価。ベテランほど辛口に。
- 上司に求めるコミュカは「正当な評価とフィードバック」。
- 社長に求めるコミュカは「人の話を聞く力」。
- 74%が「トップのコミュカが企業業績に影響」。
- 日本人のコミュニケーションの最大の悩みは「人前で話すのが苦手」
- 最も重要なコミュカは「話す力」。

お問い合わせ先：  
株式会社グローコム  
[info@glocomm.co.jp](mailto:info@glocomm.co.jp)

<http://www.glocomm.co.jp/>

グローコムは、パブリックリレーションズとパブリックスピーキングのコーチングサービスを通じて、企業とビジネスプロフェッショナルのグローバル発信力強化をお手伝いするコミュニケーションコンサル・研修企業です。

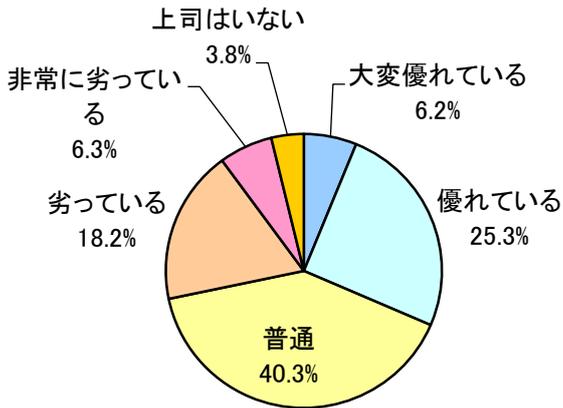
調査手法: インターネット調査(実施機関:株式会社マクロミル)  
調査人数: 会社員 1035人(男性 517、女性 518人)20～50代J  
それぞれ約250人(男女半数)  
調査実施機関: 2016年7月

# 1. 上司のコミュカ



上司のコミュカは「普通」との評価が 40.3%。若手ほど上司をポジティブ評価、ベテランは辛口評価が増加。

Q1. 自分の普段最もよく接する「直属の上司」のコミュニケーション力をどう評価しますか？

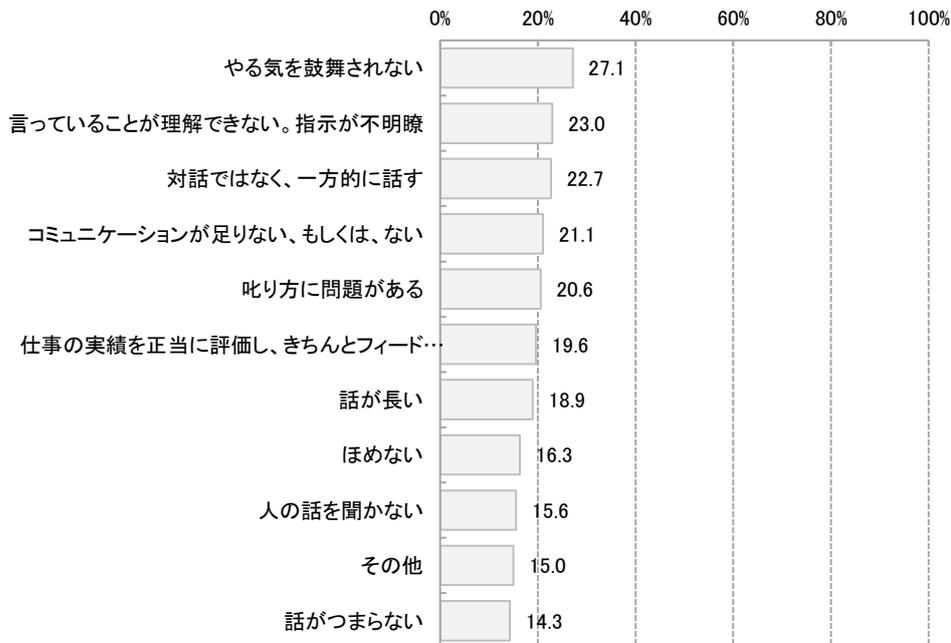


● ポジティブ評価は 20 代の 47.5%にに対し、50 代は 22.4%。

年齢	人数	評価				
		大変優れている	優れている	普通	劣っている	非常に劣っている
20代	(259)	9.7	32.8	37.5	15.1	3.5
30代	(259)	3.9	33.2	38.2	15.1	6.2
40代	(258)	5.4	18.6	41.5	20.9	9.3
50代	(259)	5.8	16.6	44.0	21.6	6.2

上司のコミュカの問題点は①やる気を鼓舞されない②理解できない③一方的に話す④コミュニケーション不足⑤叱り方に問題。

Q2. あなたの普段最もよく接する「直属の上司」のコミュニケーション力は何が問題ですか？(いくつでも)

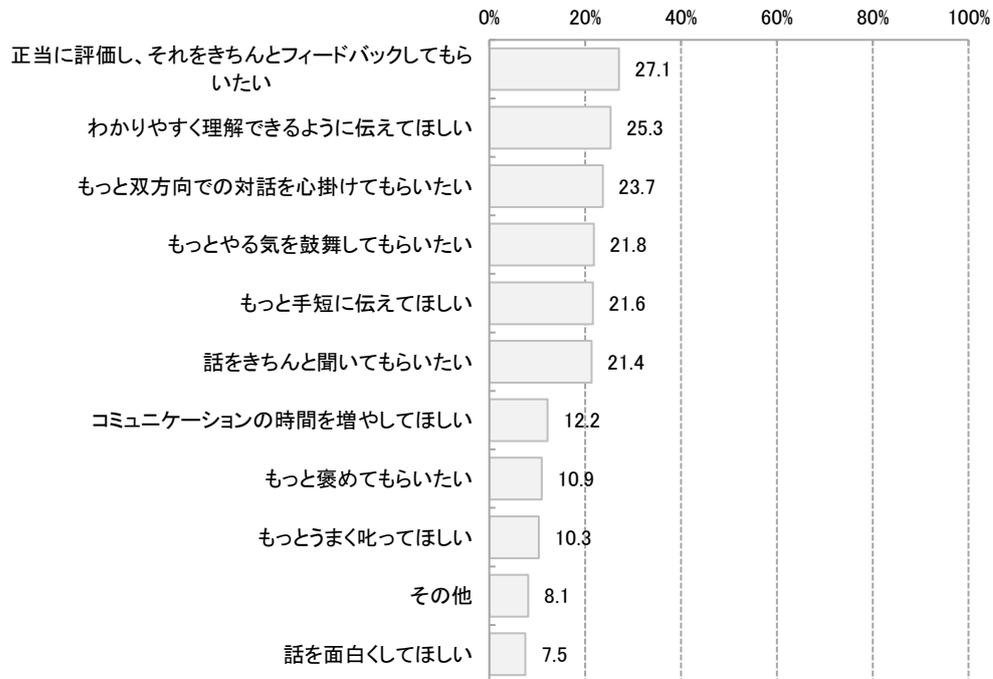


# 1. 上司のコミュカ



上司に求めるコミュカは①正当な評価とフィードバック②理解しやすく伝える③双方向での対話。

Q3. 自分の普段最もよく接する「直属の上司」にはどのようなコミュニケーションをしてもらいたいですか。

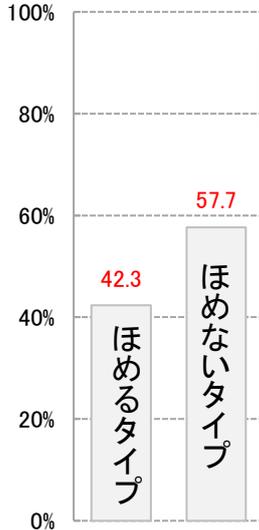


# 1. 上司のコミュカ



上司の約 6 割は「ほめないタイプ」。ほめるタイプは約 4 割。ほめる上司を持つ割合は 20 代女性 59.2%に対し、40 代男性が 27.1%と倍以上の差。

Q4. あなたの普段最もよく接する「直属の上司」はほめてくれますか。



- ほめる上司を持つ割合は女性の方が男性より 13 ポイント高い。

性別	男性 (517)		女性 (518)	
	ほめる (%)	ほめない (%)	ほめる (%)	ほめない (%)
男性	35.8	64.2	48.8	51.2
女性	48.8	51.2	51.2	48.8

- ほめる上司を持つ割合は 20 代が 59.2%に対し、40 代男性は 27.1%で 2 倍以上。

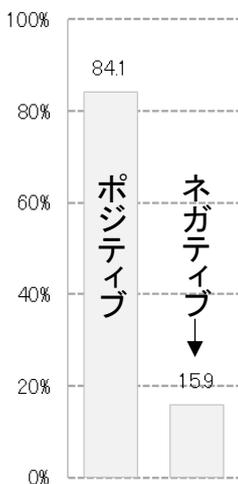
性別	年齢	男性		女性	
		割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)
男性	20代 (129)	44.2	55.8	27.1	72.9
	30代 (129)	41.1	58.9	27.1	72.9
	40代 (129)	27.1	72.9	27.1	72.9
	50代 (130)	30.8	69.2	27.1	72.9
女性	20代 (130)	59.2	40.8	59.2	40.8
	30代 (130)	53.8	46.2	59.2	40.8
	40代 (129)	41.9	58.1	59.2	40.8
	50代 (129)	40.3	59.7	59.2	40.8

- 部下の年齢が上がるにつれ、ほめる上司は減少傾向。

年齢	20代 (259)		30代 (259)		40代 (258)		50代 (259)	
	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	
20代	51.7	48.3	47.5	52.5	34.5	65.5	35.5	64.5
30代	47.5	52.5	34.5	65.5	35.5	64.5	35.5	64.5
40代	34.5	65.5	35.5	64.5	35.5	64.5	35.5	64.5
50代	35.5	64.5	35.5	64.5	35.5	64.5	35.5	64.5

上司にほめられるとやる気が出る」は 84.1%。男女ともに「ほめられたい」派が大勢。

Q5. ポジティブなフィードバック(ほめる、評価する)とネガティブなフィードバック(叱る、責める)、あなたはどちらに、やる気を刺激されますか？



性別	男性 (517)		女性 (518)	
	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)
男性	82.2	17.8	85.9	14.1
女性	85.9	14.1	85.9	14.1

- 最もほめられたいのは 20 代男性

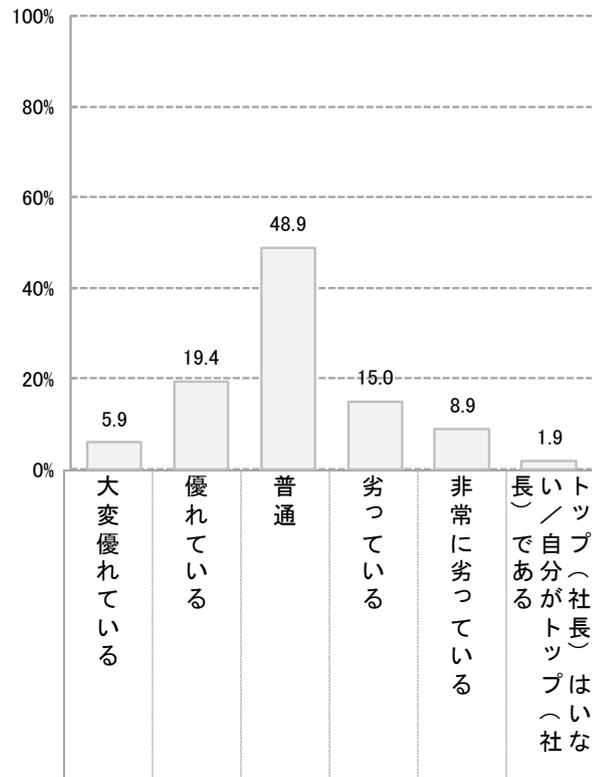
性別	年齢	男性		女性	
		割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)
男性	20代 (129)	87.6	12.4	79.1	20.9
	30代 (129)	79.1	20.9	79.1	20.9
	40代 (129)	79.1	20.9	79.1	20.9
	50代 (130)	83.1	16.9	83.1	16.9
女性	20代 (130)	86.9	13.1	86.2	13.8
	30代 (130)	86.2	13.8	85.3	14.7
	40代 (129)	85.3	14.7	85.3	14.7
	50代 (129)	85.3	14.7	85.3	14.7

## 2. 社長のコミュカ



社長のコミュカは 48.9%が「普通」。年齢が上がるにつれてネガティブ評価が増加。50代のネガ評価は 20代の2倍に。

Q6. あなたは自分の会社のトップ(社長)のコミュニケーション力をどう評価しますか。



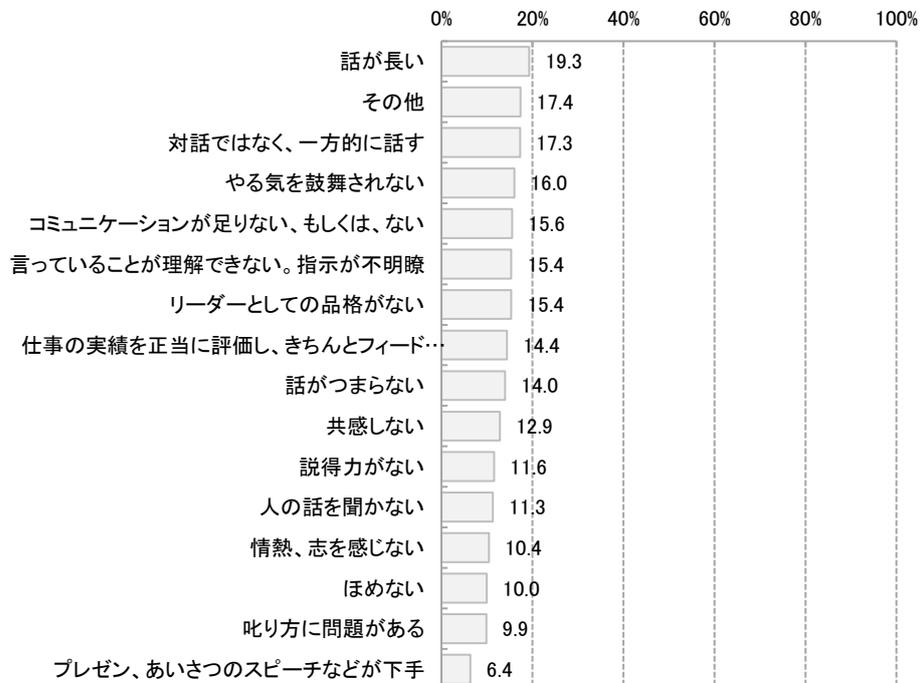
年齢	世代	サンプル数	評価割合 (%)				
			大変優れている	優れている	普通	劣っている	非常に劣っている
	20代	(259)	10.4	21.2	51.0	11.6	4.3
	30代	(259)	3.9	25.9	50.6	11.2	7.3
	40代	(258)	4.7	15.9	47.7	15.9	11.6
	50代	(259)	4.6	14.7	46.3	21.2	12.0

## 2. 社長のコミュカ



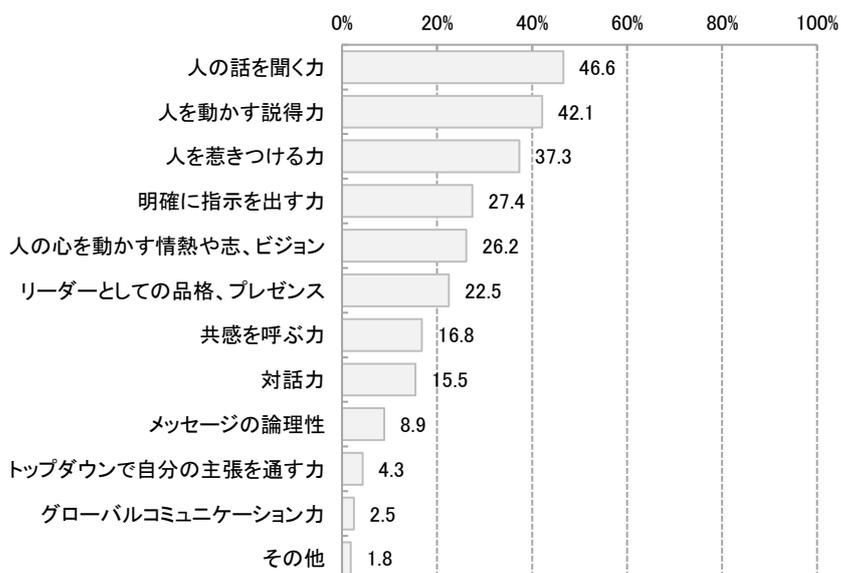
社長のコミュカ、最大の問題は「話が長い」こと。続いて、「一方的に話す」、「やる気を鼓舞されない」「コミュニケーションがない」「指示不明瞭」。

Q7. あなたの会社のトップ(社長)のコミュニケーション力は何が問題でしょうか。(いくつでも)



社長に必要なコミュニケーション力のトップは「人の話を聞く力」(46.6%)。続いて説得力、惹きつける力。

Q8. リーダーシップを発揮するためには、どのようなコミュニケーション力は必要だと考えますか？必要だと思うものを3つまでお選びください。(3つまで)

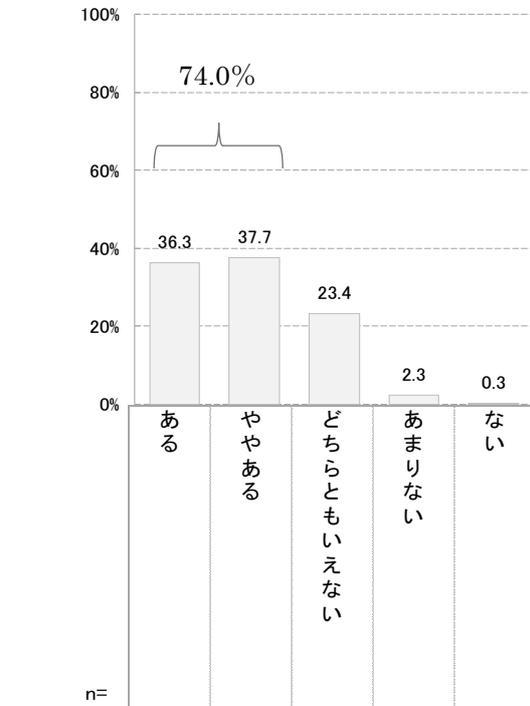


## 2. 社長のコミュカ



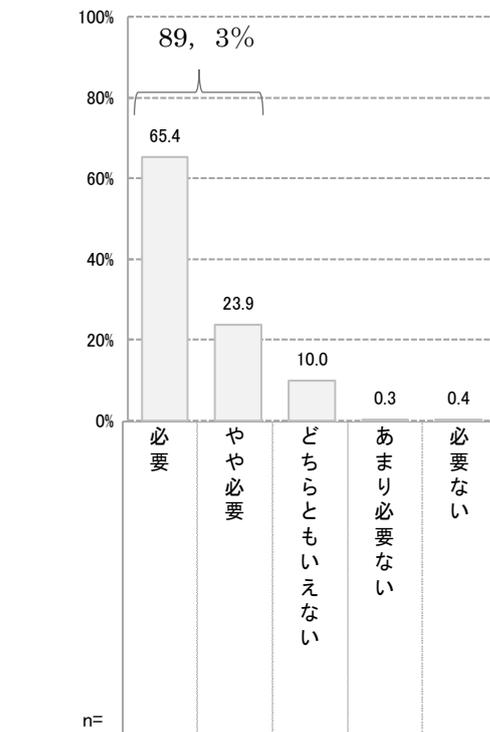
74%が「トップのコミュカが企業の業績に影響を与える」と回答。

Q9. トップ(社長)のコミュニケーション力とその企業の業績は相関関係があると思いますか。



約 9 割が「リーダーシップにコミュカが必要」と回答。

Q10. リーダーシップにコミュニケーション力は必要だと考えますか？

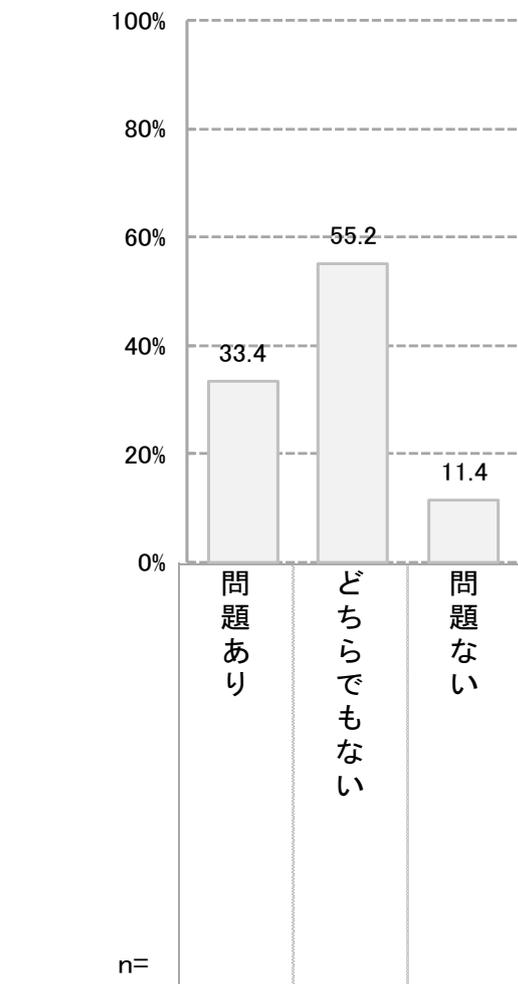


### 3. 自分のコミュカ



「自分のコミュカに問題あり」と回答したのは 33.4%。

Q11. あなたは自分のコミュニケーションカに問題ありと考えますか？

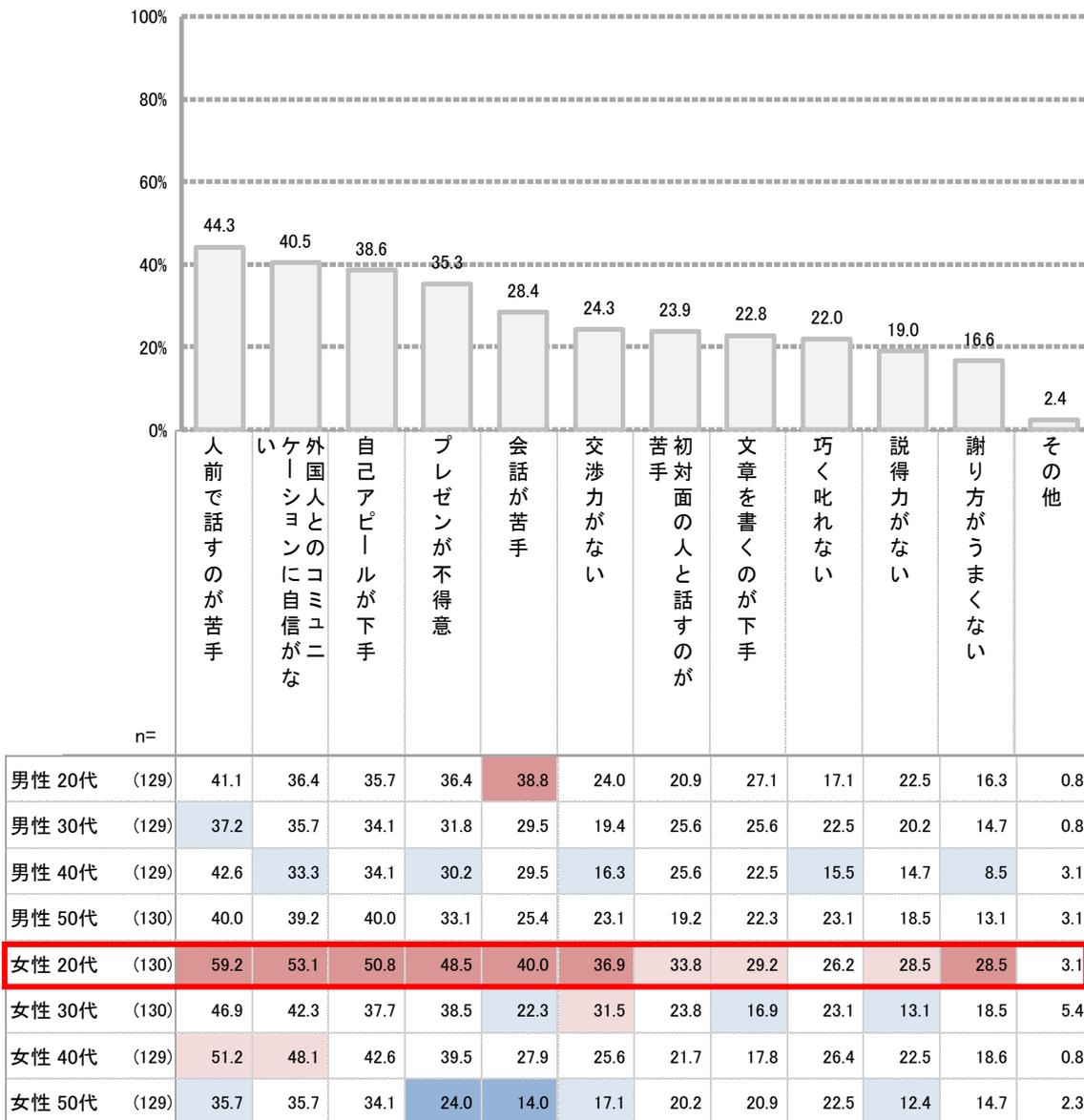


### 3. 自分のコミュカ



コミュニケーションの悩みのナンバー1は「人前で話すのが苦手」で44.3%が。続いて、「外国人とのコミュニケーションに自信がない」が40.5%。続いて、「自己アピールが下手」、「プレゼンが不得意」、「会話が苦手」。特に、20代女性のコミュニケーション力の自信のなさが際立つ。

Q12. コミュニケーションについてどのような悩みをお持ちですか。(いくつでも)



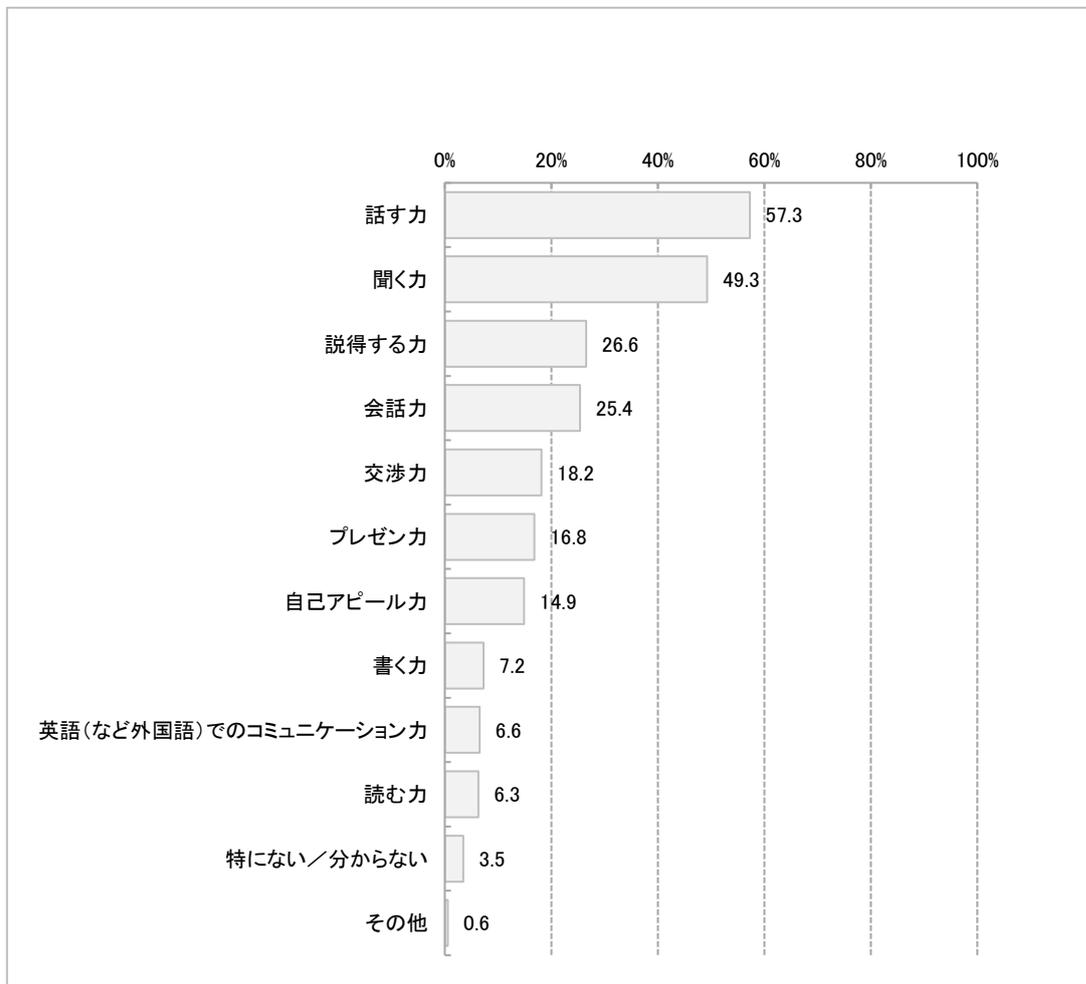
- 20代女性の「コミュカへの自信のなさ」が際立つ。
- 20代は男女とも約4割が「会話が苦手」と回答。

### 3. 自分のコミュカ



最も重要なコミュカは「話すカ」が 57.3%。続いて「聞くカ」が 49.3%。「書くカ」はわずか 7.2%。

Q13. どのコミュニケーションカが特に重要だと思いますか。(3 つまで)



グローコム社長略歴:

**岡本純子(おかもとじゅんこ)**

コミュニケーション・ストラテジスト

グローバル水準のパブリック・リレーションズ & スピーキング支援を通じて、企業やプロフェッショナルの「世界発信力」と「リーダーシップ」を強化するコミュニケーションのスペシャリスト。

欧米で学んだ、心理学・脳科学などの科学的知見に基づく最先端ノウハウやスキルに、アクティングの手法を取り入れたコミュニケーションコーチング、グローバルリーダーシップ人材育成・研修のほか、日本企業の PR 支援に力を注ぐ。

これまでに千人近い社長、企業幹部のプレゼン・スピーチコーチングやコンサルを手掛ける。

読売新聞経済部記者、電通パブリックリレーションズコンサルタントを経て、株式会社グローコム (<http://www.glocomm.co.jp/>) 代表取締役社長。早稲田大学政経学部政治学科卒、英ケンブリッジ大学院国際関係学修士、元米 MIT(マサチューセッツ工科大学)比較メディア学客員研究員。

日英対応可能。東洋経済オンライン「コミュカは鍛えられる」、Yomiuri Online、広報会議、JMA マネジメント等にレギュラー執筆中。

こんなコミュニケーションノウハウを提供しています。

- プレゼンテーションノウハウ
- グローバルプレゼンのコツ
- グローバルスタンダードのプレゼン資料作成法
- 心に刺さるメッセージの作り方、伝え方
- 友達、ネットワークづくりのコツ
- 「聞く力」の鍛え方
- 「最高のファーストインプレッション」の作り方
- 恥ずかしがり屋の克服法
- ネゴシエーション必勝法
- 「ストーリー」の驚異的パワーと、その見つけ方、作り方、伝え方。
- ロジカルスピーキング。説得の話術。
- 女性のためのエンパワーメントコミュニケーション
- 究極の自己紹介法(エレベーターピッチのコツ)
- ボディランゲージの見分け方・使い方
- 英語が苦手な人のグローバルコミュニケーション
- 究極の謝り方
- 最高の笑顔の作り方